

1次側入力 (AC) 交流安定化電源 AC POWER SUPPLY

ノイズ評価現場に低ノイズなリア式交流安定化電源



リア式交流安定化電源は非常にノイズ(歪み)が少なく、スイッチング(インバータ)方式では評価の難しいEMC対策現場や、フリッカの影響を受けやすいLED照明用電源で利用シーンが多くあります。

世界の交流電源を模擬するコンパクトでハイパワーなインバータ方式

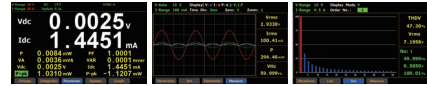


コンパクトで大容量。直流を含めて様々な交流波形をプリセットし、外部信号の増幅や同期といったモードも搭載。豊富な種類のインタフェース経由はもちろん、マニュアル操作でもカラー液晶により容易に設定・動作が可能なシーケンス機能とシミュレーションモードを搭載し、パワーエレクトロニクス開発者に満足のAC/DC電源。



消費電力・待機電力測定 パワーメータ POWER METER

カラー液晶で"魅せる"電力計

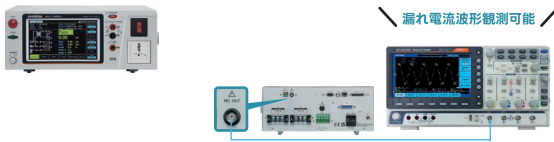


パワーメータは、入力の電圧・電流を高精度に測定し、電源機器の定格消費電力や待機電力測定はもちろん、高調波や力率、効率測定といった、電源機器の評価に必要な測定をおこなうことができます。

漏れ電流測定 リーク電流測定器 LEAKAGE CURRENT TESTER

フィルタを通じたアースへの漏れ電流測定が可能

リーク電流測定器
GLC-10000



EMIフィルタの容量強化はACラインのコモンモードノイズ対策には効果的ですが、ノイズの減衰特性と漏れ電流の増加はトレードオフの関係があります。適切なフィルタの選定には雑音端子測定と漏れ電流量の把握が両面から必要になります。

雑音端子測定 EMCプリテストセット EMC PRETEST SET

LISNを使用せずにEMIフィルタの対策効果評価

3.25GHzスペクトラムアナライザ
GSP-9330 Series

近傍界プローブセット
GKT-008



GKT-008には4種のプローブがセットになっていて、電圧プローブ「PR-01」はスペクトラムアナライザと組み合わせて簡易的な雑音端子測定が可能です。EMIフィルタの変更やGNDラインの変更時にLISNや絶縁トランスを用意せず対策前後の雑音端子測定を相対的に評価することができます。

PWM/その他信号源 ファンクションジェネレータ FUNCTION GENERATOR

制御回路評価用の様々な信号源に

任意波形ファンクションジェネレータ
AFG-303X Series



任意波形ファンクションジェネレータ
MFG-2000 Series

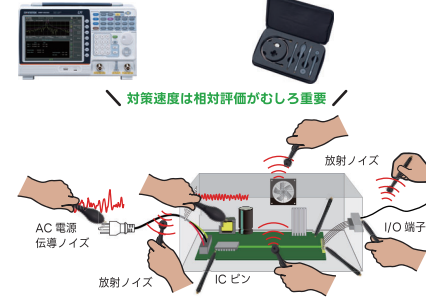


ファンクションジェネレータ(信号発生器)は、制御回路を中心に様々な実験で利用されます。スイッチングや制御タイミング、ロジック回路で利用シーンの多いパルス信号、インバータの基準波形として利用の多い正弦波や三角波、PWM変調波形など、制御回路の様々な動作検証で利用されます。

EMI放射ノイズ測定 EMCプリテストセット FUNCTION GENERATOR

パワエレ設計に必ずつきまとう"ノイズ対策"という難敵に

3.25GHzスペクトラムアナライザ 近傍界プローブセット
GSP-9330 Series GKT-008



近傍界の電界・磁界を高感度に測定し、対策効果を迅速に評価することを目的としたEMCプリテストセット。設計品の最終評価ではとても重要な試験項目ですが、シールド効果、フィルタの挿入、パターンや配線の変更など、対策効果を相対的に評価できることが時間効率の高いEMC対策になります。

制御 CONTROL

入力 INPUT



パワーエレクトロニクス開発を加速する

The tools we provide will accelerate your power electronics development.



出力 OUTPUT

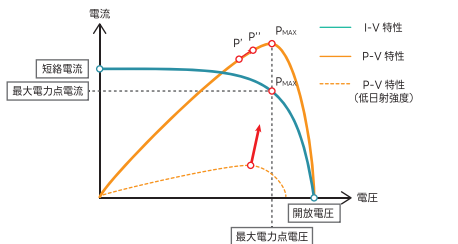
1次側入力 (DC) 直流安定化電源 DC POWER SUPPLY

太陽電池模擬 (SAS) 機能を搭載した汎用直流電源

ワイドレンジ直流安定化電源 (+SAS Opt.)
PSW-AYS Series



大容量ワイドレンジ直流安定化電源 (+SAS Opt.)
PHU Series+PS-C04



日射強度に応じて発電特性が変化する太陽電池に接続される電源デバイスでは、最大電力点を追いつけるようなMPPT制御の開発(評価)が必要になります。PSW-AシリーズやPHUシリーズは、低コストに太陽電池模擬機能を搭載することができ、MPPTの実証試験に利用することができます。

小容量や多出力、大電力もいろいろテクシオの直流安定化電源



直流安定化電源は、必要な電圧・電流(電力)はもちろん、ノイズや過渡応答特性に応じて、スイッチング方式やドロップ方式といった整流回路方式を考慮して選定する必要があります。テクシオでは豊富な直流安定化電源ラインナップがあり、ユーザーに必要なモデルを提案いたします。

電子部品特性評価 ソースメジャーユニット DC SOURCE MEASURE UNIT

ダイオードや電子部品の高精度なI-V特性評価

再生双向直流電源 (大電流モデル)
GSM-20H10



保護や整流など様々な回路で利用されるダイオードはパワーエレクトロニクス分野ではかかすことのできない主要半導体の一つです。これらの特性を高精度に理解するためにもダイオードの特性評価は非常に重要です。

双方向動作・電池模擬 双向直流電源 BIDIRECTIONAL DC POWER SUPPLY

直流電源・電子負荷としても動作可能インバータ評価に電池模擬可能な直流電源

再生双向直流電源 (高電圧モデル)
PBW-H Series



再生双向直流電源 (大電流モデル)
PBW-L Series



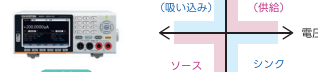
再生ブレーキが必要な主にモビリティ関連のインバータや電源システムにおいて、双方向動作・電力回生の機能を搭載した再生双向直流電源。

双方向電源・電子負荷として使える意外な直流電源

電子負荷機能付き高分解能多出力直流電源
PDW Series



DCソースメジャーユニット
GSM-20H10



電源+電子負荷で疑似双方向

4象限で動作が可能

PDWシリーズは1chを直流電源、2chを電子負荷装置として接続することで、簡易的な双向直流電源のような動作をさせることができます。SMUであるGSM-20H10は、4象限の動作領域を持ったバイポーラ出力のため、電流はもちろん、電圧も両極性で動作します。

部品 DEVICE

受動部品特性評価

電源回路のキモとなる受動部品のインピーダンス評価
広帯域 LCRメータ LCR-8200 Series



LCRメータ LCR-6000 Series



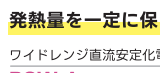
ハンドヘルド LCRメータ LCR-1000 Series



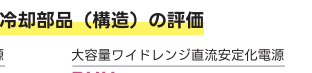
冷却能力評価 直流安定化電源 DC POWER SUPPLY

発熱量を一定に保ち冷却部品(構造)の評価

ワイドレンジ直流安定化電源
PSW-A Series



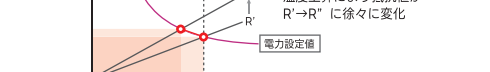
大容量ワイドレンジ直流安定化電源
PHU Series



安全規格試験器
GPT-9800/9900A Series



マルチチャンネル安全規格試験器
GPT-9500 Series



ヒーターの抵抗値に関わらず一定の発熱量

電源機器において耐電圧や絶縁抵抗試験は、装置の安全性評価はもちろん厳しい試験規格を満たす必要があり、大変重要な評価項目です。製造工程では必須の試験器ですが、昨今は試作段階や絶縁材料(構造)の事前評価として利用されます。

2次側出力 (DC) 直流電子負荷装置 DC ELECTRIC LOAD

好みの負荷モジュールでマルチチャンネル負荷

多入力電子負荷装置
PEL-2000A/B Series



小型から大容量まで豊富な電子負荷ラインナップ

電子負荷装置 LSG-A Series



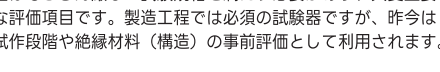
大容量電子負荷装置 LSP Series



大容量電子負荷装置 LSC Series



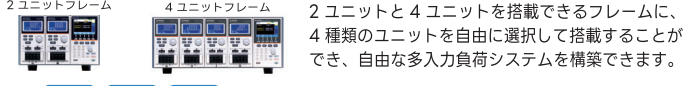
再生型電子負荷装置 LRW Series



2次側出力 (DC) 直流電子負荷装置 DC ELECTRIC LOAD

電子機器は直流で動作するため、電源評価における電子負荷装置とは、直流電子負荷装置を指すことがほとんどです。しかしUPS、パワーコンディショナ、ポータブル電源、B2Hや双方向車載充電器、マイクログリッド実証試験など、交流電子負荷装置を使用した試験が増加しています。

多くの電子機器は直流で動作するため、電源評価における電子負荷装置とは、直流電子負荷装置を指すことがほとんどです。しかしUPS、パワーコンディショナ、ポータブル電源、B2Hや双方向車載充電器、マイクログリッド実証試験など、交流電子負荷装置を使用した試験が増加しています。



交流電子負荷装置 AC ELECTRIC LOAD

交流電子負荷装置 AEL Series



電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。

電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。

電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。

電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。

電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。

電子負荷装置は、電源の接続先となり電源の定格能力や保護動作の確認、負荷急変による応答性能の評価、実際に接続される電子機器の動作を模擬したり、電源評価において様々な試験で利用されます。